日本二普協ニュース

No. 126 令和3年1月号



一般社団法人

日本二輪車普及安全協会

二輪と社会の調和を求めて

感染防止対策を徹底して支所会長・事務局長会議を開催

※アクリル板で飛沫防止対策を施しています

□令和3年 年頭のごあいさつ	
伊東 孝紳 日本二普協 会長	2
高木 勇人 警察庁 交通局長	3
□「第45回二輪車安全運転推進運動」の実施結果と新しい取組みのご紹介4	ŀ
□日本二普協アンバサダー梅本まどかさんの活動ご報告	ŀ
□令和2年度 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰	;
□都府県地区支所会長・事務局長会議	
会長挨拶 伊東 孝紳 日本二普協 会長7	7
ご挨拶 日下 真一 警察庁 交通局 運転免許課長	3
ご挨拶 鈴木 邦夫 警察庁 生安局 生活安全企画課 犯罪抑止対策室長 9)
□警察庁 交通局長 高木 勇人 様 からの挨拶状10)

□令和2年度 日本二普協 会長表彰
優良地域団体11
グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店12
□令和2年度 事業活動状況
安全本部 安全普及部13
安全本部 G防推進部 ······14
流通環境本部 流通業務推進部15
流通環境本部 モーターサイクルスポーツ推進部16
□統計DATA
都道府県別二輪車乗車中死者数17
グッドライダー・防犯登録状況18
二輪車盗難認知及び被害回復状況19

次◆

年頭のごあいさつ

二輪車ユーザーの利用の輪が 一層広がるよう活動を推進

会長伊東孝紳



明けましておめでとうございます。皆様には、良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から、当協会の諸活動に多大のご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新年にあたり、当協会が本年取り組みます事業につきまして申し述べたいと思います。

第一は、「二輪車の安全運転普及活動」についてです。

昨年の全国の二輪車乗車中の交通事故による死者数は526人で、前年同期より16人の増加となりました。このうち自動二輪車乗車は385人で前年同期より24人増加し、原付乗車中は141人で8人減少しました。

当協会では、二輪車乗車中の交通事故を抑止して二輪車利用の一層の普及を図るため、グッドライダーミーティングをはじめ高齢者、女性、高校生等に対する安全運転講習を計画的に推進することにしております。

第二は、「二輪車の防犯活動」についてです。

当協会において運用しておりますグッドライダー・防犯登録制度の一層の周知を図るため、本年も4月から6月までの3か月間、「グッドライダー・防犯登録普及促進月間」を実施いたします。

当協会としては、グッドライダー・防犯登録の一層の普及と登録実施を促進し、二輪車の盗難被害の抑止と盗難に遭った場合の早期発見、被害回復を図り、安全、安心な二輪車利用の一層の普及に努めてまいります。

第三は、「二輪車の利用環境の改善」についてです。

二輪車の駐車場整備や通行規制等、二輪車の利用環境の改善に向けて関係団体と連携して、関係機関に働きかけるとともに、ユーザーに対し駐車場利用啓発等を行ってまいります。

第四は、「流通環境の整備推進」についてです。

関係団体と連携して、自動車公正取引協議会未加入の販売店に対する入会促進や二輪品質評価者制度を促進し、 「二輪車公正競争規約」の普及を図ってまいります。

また、二輪車の社会的地位の向上をめざす「プレゼンス活動」として、グッドマナー ジャパンライダーズ宣言の推進などにより、ライダーの安全やマナーに対する意識の向上を図り、社会における二輪車のイメージアップを図り、二輪車利用の一層の普及を図ってまいります。

第五は、二輪車の「楽しさを訴求する活動の推進」についてです。

バイクライフの素晴らしさを広く訴求するため、7月から9月にかけて行われます「バイク月間」において、「交通安全」と「バイクの楽しさ」をテーマにした各種イベントを積極的に開催し、後援してまいります。

また、「8月19日はバイクの日」として、二輪車普及に寄与する企画を実施し、アンバサダーやインフルエンサーを活用すると共に、SNSなどによる協会活動の情報発信を促進してまいります。

以上、当協会が取り組みます主な事業とその方針をご紹介いたしましたが、私共は今後とも安全、安心、より快適な二輪車の利用と環境の改善を目指し、二輪車ユーザーの利用の輪が一層広がるよう活動を推進してまいります。

終わりに皆様のますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

本年は、第11次交通安全基本計画がスタートする年となります 引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け御協力をお願い申し上げます

警察庁交通局長 髙 木 勇 人



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、平素から交通警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、グッドライダーミーティング等による交通安全講習や二輪車安全運転推進運動等の交通安全啓発活動により、二輪運転者に対する交通事故防止及び交通安全意識の高揚に多大な貢献をされておりますことに、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、昨年の交通事故による死者数は 2,836 人で、 4 年連続で戦後最少を更新し、初めて 3,000 人を下回りました。しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、第 10 次交通安全基本計画において掲げた、令和 2 年までに 24 時間死者数を 2,500 人以下とする目標については、残念ながら達成できませんでした。また、全体の死者数が減少する中で自動二輪車乗車中の死者数については 385 人と、昨年に比べ 24 人増加しているなど、依然として厳しい情勢が続いております。

本年は、第11次交通安全基本計画がスタートする年となります。

警察といたしましては、新たな計画に基づき、政府が目標とする「世界一安全な道路交通」の実現に向けて、 各界各層と連携しながら、交通安全施設等の整備や効果的な交通規制の推進、交通安全教育、悪質・危険な交通 違反の指導取締り等の諸対策を総合的かつ強力に推進し、交通事故死者数の更なる減少を目指してまいります。

貴協会におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け、交通安全啓発活動に御尽力いただきますとともに、グッドライダー防犯登録を通じた二輪運転者の防犯意識の醸成にも御協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

10 10 10 13

「第45回二輪車安全運転推進運動」の実施結果と新しい取り組みのご紹介

令和2年9月11日(金)から9月30日(水)までの20日間、二輪車を利用する方の安全を確保し、安全で快適な道路交通社会の実現に資する為、関係省庁の後援を得て、関係諸団体と連携を密にし、二輪車の交通事故防止並びに二輪車の盗難予防及び被害早期回復を図ることを目的として、運動を実施いたしました。







道の駅 ぐっと山形

常磐自動車道 友部SA

東海北陸自動車道 城端SA

また、本年の推進運動につきましては、新たな施策として、本推進運動の広報ポスター及びデジタルサイネージを全国の道の駅や高速道路サービスエリア等に掲示させていただき、二輪車ユーザーを中心とする多くの皆様方に向けて、広報展開に努めました。

関係省庁並びに関係機関・団体の皆様方には、運動の推進にあたり、ご懇切なるご支援を賜り、お陰様で所期の成果を収めることができました。厚く御礼申し上げます。

日本二輪車普及安全協会アンバサダー活動のご報告

2020年1月1日より日本二輪車普及安全協会のアンバサダーに梅本まどかさんに就任頂きました。 梅本さんには各種イベントにもご参加いただき協会の事業活動に参画頂くこととしていましたが、本年度は新型コロナウィルスの感染拡大の影響もあり情報発信をメインに活動頂きました。

■ 「梅本まどかの安全運転 NO.1

協会HP上で特集記事として6回の特集記事を組んでコロナ禍での安全運転、マナーアップを訴求しました。

・梅本まどかの安全運転 NO.1(全6回) ※月間オートバイとタイアップで記事化しての訴求も推進

「やってみよう、愛車点検」

「いますぐできる!盗難対策 ABC」

「使って便利!オートバイ駐車場」

「お出かけ前に要チェック!プロテクション&愛車点検」

「これであなたもグッドライダー!」

「しっかり休憩して安全運転!」



■SNS (Youtube・Twitter・Instgram・Facebook) を活用した協会事業の訴求

動画での訴求活動

- ・安全運転のお願いメッセージ
- ・第 45 回二輪車安全運転推進運動のお知らせ動画 他SNSでの発信やリツイートなど協会事業を3万人以上のフォロワーに発信頂きました。







令和2年度 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰

陸運関係功労者表彰及び従事者表彰は、自動車関係事業の販売、整備、運輸の各分野において多年精励され、功績顕著である者を表彰する制度です。日本二普協では、二輪車関係事業の推薦団体として平成25年度から二輪車業界の発展のために尽力された方々を推薦しています。令和2年度は、国土交通省大臣表彰の受賞者7名のほか、31名の方が受賞されましたが、残念ながら多くの表彰式が中止になってしまいました。日本二普協では、引続き二輪車業界のために、多年精励され功績顕著な方々を称え、更なる励みとなって頂けるよう、推薦して参ります。



国土交通大臣 功労者表彰



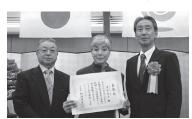
東北運輸局長 功労者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



北陸信越運輸局長 従事者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



九州運輸局長 功労者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



中部運輸局長 功労者表彰



北陸信越運輸局長 功労者表彰



鳥取運輸支局長 功労者表彰

令和2年度日本二普協より推薦した 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰受賞者一覧

国土交通大臣 功労者表彰 7名

運輸局	支局	法人名	氏名
	東京	サトウモーターサイクル(株)	佐藤 公三
	米水	(有)大月ヤマハスポーツショップ	大月 信和
関東	神奈川	(有)杉本モーターサイクル	杉本 辰夫
		(有)栄オート	中村 昌弘
	新潟	SBS長岡東	井口 清治
中部	富山	レッドシティー(同)	深堀 昇
7 80	愛知	(有)モーターショップカトウ	加藤 静利

運輸局長 功労者表彰 14名

運輸局	支局	法人名	氏名
東北	岩手県	(有)田中ホンダ	田中 清也
関東	埼玉	ホンダウイングトピック	土方 功
	神奈川	(有)タカミ	高見 忠司
	静岡	(有)太田川ホンダ販売	太田川 松雄
	FT □4	(有)畑オート	畑 要吉
	福井	モト・クラブ	橋本 盛一
中部	愛知	(有)ミヤワキオート	宮脇 雄一
	変和	東洋産業(株)	森章
	三重	(有)ホンダショップヒナガ	豊田 良平
	岐阜	パイクマン	藤原 慶尚
北陸信越	石川	松田モータース(株)	松田 弘
近畿	兵庫	(有)カワサキマイスター	森田 優治
中国	山口県	(有)山本モータース	山本 秀登
九州	福岡県	(有) 木稲商会	木稲 政雄

運輸局長 従事者表彰 2名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	埼玉	(株)原サイクル	今井 英壽
北陸信越	長野	YOU SHOP 清水	清水 光子

運輸支局長 功労者表彰 14名

運輸局	支局	法人名	氏名
東北	宮城県	(有)カワサキショップいしのまき	佐々木 仁
	茨城	(株) 寿ホンダ	山田 壽幸
関東	埼玉	(株) ホンダニ輪・新宿	青木 弘
	東京	(有)奈良ホンダ	奈良 長春
	神奈川	(有) 大越サイクル	大越 忠雄
		(有)ワールドカワグチ	川口 章三
中部	静岡	(有)モトロニクス	神谷 建一
T PP		(株)モータープラザカワイ	川合 惠士
	愛知	(有) ラ・モト コウサカ	飯田 一夫
中国	鳥取県	パドック皿	野澤 正

運輸支局長 従事者表彰 1名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	千葉	(株)ワイズウェイ	野口 とし子

都府県地区支所会長。事務局長会議を開催

例年は、都府県地区支所の会長・事務局長に東京に集まって頂き会議を開催していましたが、本年は、東京、大阪、仙台、の3会場に分けて会議を開催しました。更に、Web会議システムを使い、当日会場に来ることが出来ない方にも会議に参加して頂きました。Web会議システムは初の試みで上手く行かないこともありましたが、今まで会場に集まらないと共有出来なかったことが、人数を限定せずに共有することが出来ました。しかし、対面でコミュニケーションを図ることは大変重要なので、今後は上手く併用することで効果を上げることが出来ればと考えます。引続き皆様のご協力をお願い致します。

会議では「令和3年度業務推進計画」について説明を行った後に、「令和2年度活動推進状況」について担当部門ごとに報告を行い、各事業活動推進の方向性と課題を共有化しました。

会長挨拶

引き続き各種活動を積極的に展開していた だきますようお願いいたします



会 長 伊東 孝紳

都府県地区支所会長、事務局長会議の開催に当たり、一言ご挨拶をいたします。

皆様方には、それぞれの都府県地区におきまして、平素より二輪車ユーザーの安全、防犯の確保、流通環境の整備等に日々精励して頂いており、厚くお礼を申し上げます。

さて、本年は、春先より新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、東京、名古屋、大阪のモーターサイクルショーは中止、また、安全運転活動の柱であるグッドライダーミーテイングも予定していた多くが中止、本年9月に 開催を予定していた二輪車安全運転全国大会も、中止となりました。

下期は、少しずつ地域の安全運転活動が再開されておりますが、しばらくは手探りの状態が続くと考えています。 先々の見通しがつきにくい情勢ではございますが、感染防止と事業活動の両立を目指してまいりたいと考えており ますので、皆様のご協力をお願いいたします。

また、広報展開の強化として、今年の1月より、元SKE48の梅本まどかさんに当協会のアンバサダーとして就任いただきました。実際のイベント等が中止という状況の中、ネットを使用した広報活動を中心に活動を展開して頂いております。

その結果、TwitterやFacebookのフォロワー数が大きく増加し、当協会の情報発信能力が拡大するとともに、イメージアップにも繋げることが出来たと思います。

二輪車を取り巻く諸情勢が大変厳しい中、皆様には日々、何かとご苦労も多いかと思いますが、二輪車ユーザーの利用の輪が広がり、より安全で快適なバイクライフを享受していただけるよう、関係機関、団体との緊密な連携のもとに、引き続き各種活動を積極的に展開していただきますようお願いいたします。

終わりになりましたが、本日ご出席の皆様の一層のご活躍を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

高齢者講習などの各種講習や交通事故抑止活動を通じて、引き 続き、高齢の二輪運転者に対する指導等を徹底してまいります



警察庁 交通局 運転免許課長 日下 真一 (現:沖縄県警本部長)

警察庁運転免許課長の日下でございます。

皆様方には、平素から警察行政各般にわたり深いご理解とご協力をいただいておりますとともに、二輪車の交通安全と防犯対策の推進にご尽力されておられますことに対しまして、厚く御礼申し上げます。また、二輪車の交通安全普及活動とグッドライダー防犯登録制度の普及促進に多大な貢献をされたご功績により、優良団体、優良販売店として表彰されました皆様におかれましては、心よりお祝い申し上げます。

さて、本年における交通死亡事故による死者数につきましては、12 月末現在、2,839 人と前年同期比で 376 人減少しておりますが、自動二輪車乗車中(原付乗車中を除く。)の死者数につきましては 385 人と前年同期比で 24 人増加しております。そのうち高齢運転者につきましては 36 人と前年同期比で 9 人増加しているなど、二輪車の交通事故におきましても、高齢運転者による死者数が大きく増加しております。

こうした高齢運転者を中心とする厳しい交通事故情勢等を踏まえまして、本年6月に改正道路交通法が公布されました。その中の主な対策といたしましては、75歳以上で一定の違反歴のある方には運転免許更新時に運転技能検査を受けていただき、その結果、一定の基準に該当する方には運転免許証の更新をしないという運転技能検査制度を、令和4年6月までに導入する予定としております。この運転技能検査の対象者につきましては、75歳以上で一定の違反歴のある方のうち普通自動車対応免許の保有者に限定しており、普通自動二輪免許のみを受けている方などは対象ではございません。また、高齢者講習の中で行われている実車指導の対象者につきましても、運転技能検査と同様に、普通自動車対応免許の保有者に限定することとしております。しかしながら、運転免許更新の際に受講していただく高齢者講習などの各種講習や交通事故抑止活動を通じて、引き続き、高齢の二輪運転者に対する指導等を徹底してまいります。

警察といたしましては、今後も引き続き、悲惨な交通事故を1件でも減少させていくための取組を強化していく所存でございますが、それを一層実効あるものとするためには、警察と御協会が一体となって諸対策に取り組むことが必要不可欠でございます。具体的には、グッドライダーミーティング等の効果的な広報啓発活動により、引き続き二輪車の交通事故防止対策にご尽力を賜りますとともに、グッドライダー防犯登録制度の普及促進を通じて、二輪運転者の防犯意識の高揚を図っていただきますようお願い申し上げます。

結びに、御協会の益々のご発展と、ご列席の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、私からの挨拶とさせていた だきます。

ご挨拶

犯罪抑止対策はもちろんのこと、新型コロナウイルス感染症 対策につきましても、官民一体となって推進して参りたい

警察庁 生安局 生活安全企画課 犯罪抑止対策室長 鈴木 邦夫

警察庁生活安全局生活安全企画課犯罪抑止対策室長の鈴木でございます。

皆様方には、平素から警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大なる 御支援を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げますとともに、協会の設立以来、盗品売買等防止団体としての活動のほか、グッドライダー・防犯登録制度の普及など、盗品の流通防止等に御尽力されておられることに対しましても、改めて敬意と謝意を表する次第でございます。

さて、最近の治安情勢について申し上げますと、全国における刑法犯認知件数は、平成 14 年から 17 年連続で減少し、昨年は約75万件と、ピークであった平成 14 年と比較して約210万件(73.7%)減少しております。

しかしながら、依然として全刑法犯に占める窃盗犯の割合は高く、昨年中は約7割(71.1%)を占めており、また、 これら窃盗の被害品が古物商等に持ち込まれるケースも後を絶たない状況にございます。

このような情勢の中、皆様方には、警察に対する不正品の申告等、窃盗犯人の検挙や被害品の早期発見等に多 大なる御協力をいただいており、警察といたしましても、引き続き、厳正な取締りを推進してまいります。

御承知のとおり、新型コロナウイルス感染症の発生は後を絶たず、予断を許さない状況が続いており、皆様方におかれましても、「新しい生活様式」が求められるなど、業務に限らず私生活の面においても様々な困難に直面されていることと存じております。

警察庁といたしましては、新型コロナウイルス感染症に関する情報提供等の必要な支援等を行い、犯罪の抑止対策はもちろんのこと、新型コロナウイルス感染症対策につきましても、皆様方の御協力を頂きながら、官民一体となって推進してまいりたいと考えておりますので、引き続き、御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、私の挨拶といたします。

都府県地区支所会長・事務局長会議

※各会場では、アクリル板で飛沫防止対策を施しています







大阪会場



仙台会場

警察庁交通局長からの挨拶状

年頭にあたり、警察庁 髙木交通局長様より、当協会の交通安全活動に対する御礼の挨拶状をいただきました。

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会 会長 伊東 孝紳 様

謹啓 初春の候、貴台にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御 礼を申し上げます。

さて、昨年の交通事故による死者数は、2,839人で、4年連続で戦後最少を更新して初めて3,000人を下回りました。

これもひとえに、平素から交通安全活動に携わる皆様の御尽力のたまものであり、心から感謝申し上げます。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、また、第10次交通安全基本計画において掲げた、令和2年までに24時間死者数を2,500人以下とする目標については、残念ながら達成できませんでした。

本年は、第11次交通安全基本計画がスタートする年となります。

警察といたしましては、新たな計画に基づき、政府が目標とする「世界一安全な道路交通」の実現に向けて、各界各層と連携しながら、交通安全施設等の整備や効果的な交通規制の推進、交通安全教育、悪質・危険な交通違反の指導取締り等の諸対策を総合的かつ強力に推進し、交通事故死者数の更なる減少を目指してまいります。

皆様におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け御尽力 いただきますとともに、交通警察行政への変わらぬ御支援、御協力を賜りますよ うよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせ ていただきます。

謹言

令和3年1月4日 警察庁交通局長 髙 木 勇



令和2年度 日本二輪車普及安全協会会長表彰

優良地域団体28団体 優良販売店139店 を表彰

令和2年度は、優良地域団体28団体、グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店139店、が表彰となりました。今年は都府県地区支所会長・事務局長会議の席上で実施していた表彰式も行えず、各地域団体・販売店へ表彰の報告のためご訪問することも出来ず、郵送などで表彰状をお届けするだけになってしまいました。来年は優良地域団体・優良販売店の受賞をご訪問して報告出来るようにしたいと考えております。

優良地域団体

28団体 (順不同・敬称略)

都府県地区名	地 域 団 体 名	代表者氏名
青 森	八戸地区二輪車普及安全協会	紫 葉 弘 道
岩 手	岩手県二輪車安全普及協会 ブロック会 北上支部	田中清也
宮 城	宮城県二輪車普及安全協会 仙北ブロック会	高橋英夫
山 形	酒田・飽海地区二輪車普及安全協会	藤原馨
福島	福島県二輪車普及安全協会 会津支部	渡部芳夫
東京	池袋二輪車安全普及協会	田口輝己
埼 玉	東入間地区二輪車安全普及協会	上 野 利 勝
神奈川	横須賀二輪車安全普及協会	森 雄 一
仲 示 川	相模原二輪車安全普及協会	平 野 憲一郎
静 岡	静岡県浜松地区二輪車普及安全協会	岩崎勝
愛 知	愛知県二輪車普及安全協会 瀬戸支部	伊 藤 雄一郎
大 阪	城東地域二輪車安全普及協会	渡邉清和
, PIX	天王寺地域二輪車安全普及協会	高尾進平
鳥取	西部地域二輪車安全普及協会	青 戸 亨
島根	大田地域二輪車安全普及協会	正司国重
岡山	東備地域二輪車普及安全協会	角 野 和 明
広 島	広島三次地区二輪車安全普及協議会	寺 曽 隆 明
広 島	広島東地区二輪車安全普及協議会	小笠原 幸
ЩП	下松ブロック	田中貴之
徳 島	徳島東二輪車普及安全協会	國 見 力
愛 媛	大洲二輪車普及安全協会	二 宮 豊 和
高 知	高知南二輪車普及安全協会	裏 正 一
福岡	大川地区二輪車普及安全協会	諸藤伸一
熊本	熊本東地区二輪車普及安全協会	佐 藤 誠
大 分	別府地区二輪車普及安全協会	牧 保
宮 崎	延岡地区二輪車普及安全協会	坂 本 今朝利
鹿児島	曽於地区二輪車普及安全協会	隈 元 一 九
底 元 局	瀬戸内地区二輪車普及安全協会	田原清宏

グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店

139店(順不同・敬称略)

都府県地区名	店	ft	代表者氏名						
札幌·室蘭	ホンダドリーム札幌		井	料	博	文			
1075 土麻	YSP札幌西		Ξ	浦	健	至			
旭 川	Motorcycle proshop Zip		北	村	久	志			
	MOTORRAD ASAHIKAWA		内	野	伸	=			
= 本	有限会社ホンダオートセンタ	一青森	奥	谷	暢	孝			
青森	株式会社SBS八戸 有限会社山本モーター商会		藤山	——	脳降	宏			
	モトスペース ウインデイ		武	内	隆	浩			
岩 手	北上ホンダ		加	藤	正	喜			
4 7	ホンダドリーム盛岡		伊	藤	文	則			
	有限会社 タウンズ		相	沢	光	哉			
宮城	ガレージモリタバイク		森	田	峯	男			
LI 744	八木山ホンダエンドーサイク	JI,	遠	藤	知	良			
	POWER'Sサトウ	, -	佐	藤	俊	Ξ			
秋 田	有限会社佐藤モーターサイク		佐	藤	俊	Ξ			
	株式会社カマダサイクル		鎌	田	誠	_			
	有限会社カーセンター葵商会		木	村	嘉	_			
山形	ホンダドリーム山形		瀧			宏			
	SBSレーシングキャンパス		高	橋	厚	司			
	ホンダドリーム郡山		佐	藤	囯	朗			
福島	有限会社矢吹モーター商会		矢	吹	正	敏			
	SBS会津ライトオン		山	田	勝	広			
	株式会社志野		篠		孝	_			
東京	株式会社スズキスポーツ練馬		稲	葉	州	夫			
	ホンダドリーム府中		中	澤	吉	浩			
	有限会社木村輪業		木	村		茂			
茨城	カワサキ プラザつくば		井	原		暉			
	株式会社コルベン		宮	内	英	夫			
	バイク館SOX 宇都宮店		白	石		理			
栃木	ホンダドリーム宇都宮		岡		康	夫			
	カワサキ プラザ宇都宮北		高	橋		進			
	バイク館SOX 大泉店		白	石		理			
群馬	アップル伊勢崎西店		関		崇	志			
	カワサキ プラザ太田		福	<u>±</u>	善	<u>e</u>			
	バイク館SOX 川口店		白	石		理			
埼玉	株式会社ベンケイ		林	AFT.	<u></u>	子			
	ホンダドリーム岩槻		石	鍋		卓			
- *	ホンダドリーム松戸	-	三	好		優			
千 葉	バイク館SOX 八千代緑が丘が	占	白	石		理			
	有限会社袖ヶ浦ホンダ本店 YOKOHAMAセラビィ		小	林川	宏	子司			
神奈川	丸富オート販売株式会社 新樹	計作	長	田	省	吾			
14424/11	バイク館SOX港南店	が心	白	石	=	理			
	バイク館SOX 新潟中央店		自	石		理			
新 潟	有限会社SBS青山		古	俣		章			
פותי וער	オートシヨップ二輪館		芳	賀	富司	_			
	ホンダドリーム山梨		上	杉		功			
山梨	カワサキ プラザ山梨		吉	<u> </u>	雄				
	古川輪業		古	Ш	富	雄			
	ホンダドリーム長野		小	林	邦	博			
長 野	バイクショップレッドウイン	グマン	松	田	裕	次			
	ホンダショップナガノ		篠	原	俊	樹			
	株式会社川島モータース		Л	嶋	登記				
静岡	カワサキ プラザ焼津		飯	塚		修			
	ホンダドリーム沼津		岡	本	章	34			
	カワサキ プラザ富山		堀			豊			
富山	MotoBaseForce		酒	井	克	宗			
	YSP富山東		叶	井		廉			
	MOTOR HOUSE BIKE ON	田上店	片	岡	囯	史			
石 川	ホンダドリーム金沢		中	村		光			
	有限会社城北カワサキ		Ш	本		正			
	株式会社バイクガレージ福井		出		幸	宏			
福井	株式会社ホンダ販売敦賀		中	河	義	博			
	有限会社バイクハウス赤い	3輪車	小	林	幸	広			
	YSP各務原東		堀	尾	明	宣			
岐阜	ホンダドリーム岐阜		満	,11	尚	也			
	フルハウス		古	<u>山</u>	和	良			
377 4:n	バイク館SOX 天自店		白	石		理			
愛知	カワサキプラザ知立		鶴	田	竜	=			
	ホンダドリーム東海		石	Ш	喜	康			

都府県地区名	店名	代	表律	当氏	名
	バイク館SOX 四日市店	白	石		理
三 重	栄モータース	畑		良	道
	池田自転車店	池	田	好	和
	バイク館SOX 滋賀草津店	白	石		理
滋賀	ホンダドリーム滋賀	青	木	洋	志
	サイクルショップ大西	大	西	哲	雄
	株式会社レオタニモト 本店	谷	本	将	崇
京都	モトワークス伏見	桑	野		豊
	カワサキ プラザ京都五条	久傷	 科	嘉	昭
	有限会社モーターサイクルパル	大	野	圭	央
大 阪	カワサキ プラザ堺	加	藤		宏
	YSP大阪鶴見	板	矢	耕	平
	株式会社エナジーモータースタイル 本店	大ク	(保		彰
兵 庫	モトフィールドドッカーズ 神戸店	岡	本	章	34
	アリマサイクル	有	馬	昌	平
	バイク館SOX 奈良店	白	石		理
奈 良	YMC株式会社 柳谷モーターサイクル	柳	谷	秀	隆
	YOUSHOP亀谷	亀	谷	孝	_
	ホンダドリーム和歌山	林		英	成
和歌山	バイク&バイシクル カワグチ	Ш		宗	隆
	有限会社リョーリン ちゃりんこルート26	仮	屋		誠
	有限会社広瀬オートサービス	広	瀬	晃	_
鳥取	西部ホンダ販売有限会社	竹	Щ	宗	泰
	モトプラザ タケダ	武	田		誠
島根	株式会社サイクルセンターまつしま	松	島	健	治
	ワープ田中オート	細	田	耕	=
	株式会社鶴海モーター本店	鶴	海	健	治
岡山	バイクセンターヨシダ	吉	田	徹	也
	笠岡ホンダ販売有限会社	公	原	昭	吾
	株式会社広島オートバイ販売 観音店	기시연	沪原		真
広島	有限会社オートショップ西部	花	本	博	±
	有限会社たんしゃ屋	垣	本		宏
	株式会社YSP宇部	藤	村	幸	治
山口	バイクショップ竹村	竹	村		34
	正和輪業有限会社	池	田	泰	久
	有限会社インディーズ	山		裕	治
徳 島	有限会社山橋商会	山	橋	諄	亮
	ホンダドリーム徳島	髙	田	憲	_
	バイク館SOX 高松店	白	石		理
香川	株式会社BSP高松	相	Ш	剛」	史
	株式会社BSP丸亀	高	木	健	司
	有限会社タクボ	田	窪	竜	太
愛 媛	ライダーズクラブ はなやま	花	Ш	志	郎
	谷口商会	谷		幸	治
	有限会社オートショップ チャレンジ	裹	正		_
高 知	ホンダドリーム高知	髙	田	憲	_
	株式会社瀬戸ホンダ高橋商会	高	橋	祐	司
	カワサキ プラザ福岡東	太	田		之
福岡	Knot motor garage	桑		泰	佑
	アクセル	Л	上	憲	幸
佐賀	サイクルハウスみぞぐち	溝		茂	則
	有限会社池田モータース	池	田	雄-	一郎
長 崎	堀内モータース	堀	内	英	雄
	グリーンス・パーク田中	田	中	文	春
	ホンダウイングビッツ日赤通り店	横	山	尚	始
熊本	株式会社AutoBox	尾	崎	朱	実
	球磨サイクルセンター免田店	松	岡	綾	_
	カワサキ プラザ大分	土	屋	和	幸
大 分	オートショップムラヤ	村	谷	常	夫
· -	有限会社ホンダウイングイワオ	岩	男	鶴	喜
	有限会社東洋モータース	高	間	智	弘
宮崎	カワサキ プラザ宮崎	中	間	清	文
	二輪工房KENT	榮	留	健	_
	有限会社フォーラム	吉		久	
鹿児島	カワサキ プラザ鹿児島	吉	松	<u>久</u>	行
وتقون تربيور	山下モータース	Ш	下	浩	行
	有限会社ウイリー	赤	嶺	/□	毅
沖縄	金城オート	金	城	清	
/T	TT-3がく2 .	217	か北	/円	正

安全本部 安全普及部

■グッドライダーミーティングの開催

初心運転者等、二輪車の運転に不慣れで安全運転に不安のあるライダーや運転技能を高めたい運転者を対象として実施している体験型運転実技講習会であるグッドライダーミーティング(以下「Gミーティング」という。)は、本年度、全国で109回の開催を計画し、33回開催、76回中止(新型コロナウイルス感染拡大防止で74回、悪天候等で2回)、受講者総数は728名でした。また、開催をするにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを作成しており、それに基づいて行っております。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年の開催実績を大きく下回るかたちとなりましたが、女性のみのレディースミーティングを5回開催(東京・埼玉・千葉・神奈川・山梨)し、都道府県警察(警察官120人、白バイ81台)及び交通安全協会(二輪車安全運転推進委員会64人)の連携、協力を得て、実施いたしました。

来年度も二輪車の交通事故抑止を図るため、全都道府県においてGミーティングを実施いたしますが、各都道府県の規模及び新型コロナウイルス感染拡大の状況推移を見極めながら、対応していく所存です。

具体的には、以下の事項を重点に取組み、二輪車の事故抑止に貢献して参ります。

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに基づき実施する。
- ・交通事故死傷者の割合が高い、初心運転者、若者、高齢者、リターンライダー等の参加を促進する。
- ・販売店からの申し込みと WEB からの申し込みを併用していく。
- ・若者 (39 歳以下優先 DAY)、女性、高齢者、高校生等の層別開催を推進する。
- ・G ミーティング指導員マニュアルに基づいた指導方法、運営方法の徹底。指導員のレベルアップ研修会を実施して講習内容の充実、高度化を図る。
- ・全国統一受講者アンケート調査を実施し、調査結果を今後の講習内容に反映させ、講習の一層の充実を図る。

■高校生に対する安全運転教育の積極的推進

日本自動車工業会から「高等学校交通安全教育振興事業」の委託を受けて、原付車両による通学を許可されている高校生に対して運転実技講習を実施しています。これは二輪車の運転に係る交通ルールとマナーの習得及び運転技術の基本の習得を目的としたものです。

特に、埼玉県においては、県立高校での三ない運動(免許を取得させない、二輪車の購入及び乗車の禁止)が



廃止されて、交通安全教育の推進に転換されたことに伴い、 県教育委員会からの要請を受け、令和2年8月から12月の 間に6回、314人の高校生に対し、安全運転実技講習を実 施しております。

この他、各支所においても、関係機関団体と連携し、高 校生に対する二輪車の安全運転教育を実施いたしました。

※埼玉県秩父地区の県立高校生、新型コロナウイルス感 染症対策に基づいて実施。

安全本部 G防推進部

二輪車の盗難抑止と盗難二輪車の早期発見、市場流通の防止、被害回復及び二次犯罪の防止を図るため、グッドライダー・防犯登録(以下「G防登録」という。)及び二輪車盗難照会システムの普及促進を行っています。

■グッドライダー・防犯登録の推進

令和2年中の全国のG防登録件数は232,137件でした。都道府県別に令和2年中の登録件数をみると、計画通り前年の5%増となったのは富山県・石川県・岐阜県・鹿児島県・福岡県・宮崎県・岩手県・栃木県・徳島県・長野県・鳥取県・香川県・奈良県・北海道・福島県・大分県・茨城県・青森県・愛知県・群馬県・福井県の21道県で、また、前年同期比で増加となったのは、島根県・埼玉県・沖縄県・新潟県・長崎県・千葉県・愛媛県・三重県・静岡県・兵庫県・宮城県・滋賀県の12県でした。

令和2年度も、G防登録の減少に歯止めをかけ、G防登録の認知度向上と一層の普及促進を図るべく、4月1日(水)から6月30日(火)までの3ヶ月間「G防登録普及促進月間」を実施しました。結果は61,750件(前年比96.3%)で減少となりましたが、警察、銘柄卸販社、オートバイ事業協同組合等の後援、協力を得て、G防登録制度についての認知度向上と普及促進を図ることが出来ました。

来年度も、前年度登録実績の5%増を目標にG防登録の一層の推進を図って参ります。

具体的には、

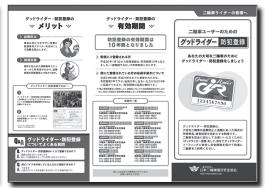
- ・都道府県オートバイ事業協同組合に 対するG防登録参入の働きかけ
- ・中古車専門販売店に対する新規 G 防 登録参入の働きかけ
- ・G 防犯登録普及促進月間の実施(4 月~6月の3ヶ月間)
- ・G防登録制度の広報強化

に取組みます。皆様のご支援、ご協力 をお願い致します。

※参考:本年度のポスターとリーフレット



G防普及促進月間ポスター



認知度向上のためのリーフレット

■盗難照会システムの運用

警察が保有する盗難二輪車情報の提供を受けて、販売店等が取扱う二輪車が盗難車かどうかの確認が出来るようにするため、二輪車盗難照会システムを運用しています。

令和2年12月末時点での全国の二輪車盗難認知件数は9,018件、被害回復件数は3,858件となっており盗難認知件数の減少傾向が続いているものの、盗品等が市場に流通することがないよう引き続きシステムの利用促進を行い、適正な流通環境に寄与して参ります。

来年度計画している新たな取組みは、

- ・オークション会場に、日本二普協ブースを設置し、盗難照会システムの紹介と利用促進を行う。
- ・各ブロック、支所においては、未加入販売店に対して加入の働きかけを行う。

に取組みます。

流通環境本部 流通業務推進部

■二輪車駐車場の整備促進ならび利用促進

ユーザーから寄せられた二輪車駐車場整備要望 292 件をホームページに掲載するとともに今後の駐車場整備促進にご利用頂くため、国交省や自治体へおしらせしました。

「全国バイク駐車場案内」Web サイトに掲載している駐車場数は、10 月末時点で 21,069 件となり、前年 12 月末より 5.476 件増加しました。

来年度も、引続き信頼される駐車場検索 Web サイトとして情報の精度・鮮度の維持を図りながら、国交省や各自治体と情報共有しつつ課題があれば個別に対応し、ユーザーの利便性向上と駐車場利用のマナーアップを図ります。

■二輪車品質評価者制度の普及

兼ねてより自動車公正取引協議会他関係団体と推進してきた二輪車品質評価者講習会は当初3年計画で100% e - ラーニング化へ切り替える計画であったが初年度から99%の受講者が e- ラーニング受講いただいた事から、本年から集合講習を取りやめ全て e- ラーニング講習へ切り替えることが出しました。

今後も未在籍店への受講促進を進めてまいります。

■グッドライライダー喚起育成(ジャパンライダーズ宣言)

今年度より、ジャパンライダーズ活動のより一層の認知拡大を目指し、ホームページにて参加型の施策を取り入れた活動を開始致しました。

・ジャパンライダーズインスタグラムフォトコンテスト

インスタグラムを利用し、テーマに沿った写真を投稿頂く

第1回4月1日~5月31日テーマ

「私とバイク」 応募 3.136 件

第2回8月1日~9月30日テーマ

「バイクとの楽しい思い出」応募 5,300 件

第3回12月~1月31日 テーマ

「あなたの Safety Riding」(日本二普協 HP メイン画面の写真募集!)





・ジャパンライダーズ検定

スマートに走るための「大人のマナー」をクイズ形式の検定で楽しみなが ら学べるチャレンジ企画を開始

2020 年 3 月中旬から開始し 10 月末までで 7,064 ビューのアクセスがありました。

ジャパンライダーズ宣言書

宣言した方が自ら SNS などで拡散できるよう、宣言した方の画面に宣言された認定 書を発行いたしました。



流通環境本部 モーターサイクルスポーツ推進部

■バイク月間

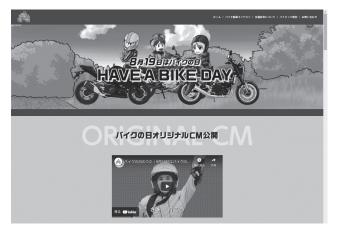
「8月19日はバイクの日」及び「7・8・9月はバイク月間」の認知向上を目的に、バイクの安全と楽しさを訴求する活動を積極的に推進しました。

広報企画のデジタル化を推進、バイク月間サイトのリニューアルを行いました。また、ネットワーク広告 (Yahoo、Google、Facebook、Twitter) で検索サイトや SNS への広告を実施するとともに、アンバサダーやインフルエンサーを活用し広く拡散を図った結果、バイク月間中の Web サイトのアクセス数は過去最高の 222,800 セッションまで増加し、前年比 145% となりました。

「8月19日バイクの日」企画では自工会と共催で『8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY』の特設サイトを開設し、YouTube / TikTok 動画コンテストを開催いたしました。

各ブロックでのバイク月間イベントでは、コロナ禍により23回を計画していた内、20イベントが中止となり、 追加の3イベントを含め6回のイベントに主催・後援・協力・出展を実施し、安全と楽しさを訴求致しました。





■流通環境本部の体制変更

社会環境変化と業務内容の変化に対応する為に、令和3年度より流通環境本部の体制を変更します。

新たにプロモーション推進部を新設し、安全・安心・普及といった協会が展開する事業活動全体を Web や SNS 展開の強化、アンバサダー、インフエンサーを有効に活用したイベントや SNS での情報発信の強化を図ります。

業界からのメッセージ発信の場として重要度を増す、東京モーターサイクルショー協会の事務局受託業務を関 東ブロックからプロモーション推進部に移管します。

MFJ が永らく全国8地区を拠点として活動してきた MFJ 加盟団体の事務局業務を日本二普協が業務受託してまいりましたが、令和2年度をもって業務受託を終了し、MFJ が新しい形で地域の活動管理を行うことになりましたので、モーターサイクルスポーツ推進部は廃止することになりました。

統計1 都道府県別二輪車乗車中死者数(令和2年12月末現在)

令和2年中の二輪車乗車中の死者数は526人で前年同期比16人の増加となりました。車種別では、自動二輪乗車中の死者数が385人で前年同期比24人の増加、原付車乗車中死者数は141人で8人の減少でした。

abla		自二車乗車中死		死者数	原付車乗車中死者数			二輪車	乗車中列	正者数	全死者数			
		2年	増減数	元年	2年	増減数	元年	2年	増減数	元年	2年	増減数	元年	
		12月末	垣凞剱	12月末	12月末	「「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」	12月末	12月末	垣溅数	12月末	12月末	垣凞奴	12月末	
北	海 道	23	8	15	2	1	1	25	9	16	144	▲ 8	152	
	青 森	3	2	1	2	2	0	5	4	1	28	A 9	37	
東	岩手	5	2	3	2	2	0	7	4	3	46	1	45	
	宮城	3	A 4	7	2	0	2	5	A 4	9	44	▲ 21	65	
	秋田	4	2	2	3	3	0	7	5	2	37	A 3	40	
北	山形	7	6	1	1	1	0	8	7	1	30	A 2	32	
	福島	7	4	3	2	1	1	9	5	4	57	A 4	61	
	計	29	12	17	12	9	3	41	21	20	242	▲ 38	280	
	東京	34	8	26	6	4	2	40	12	28	155	22	133	
	茨 城	4	A 7	11	4	A 3	7	8	▲ 10	18	84	▲ 23	107	
	栃木	2	▲ 8	10	3	0	3	5	▲ 8	13	60	▲ 22	82	
関	群馬	9	4	5	0	A 3	3	9	1	8	45	1 6	61	
	埼玉	22	4	18	11	1	10	33	5	28	121	A 8	129	
	千 葉	8	▲ 12	20	5	A 4	9	13	▲ 16	29	128	A 44	172	
	神奈川	39	1	40	11	2	9	50	1	49	140	8	132	
	新潟	5	2	3	0	▲ 2	2	5	0	5	64	▲ 29	93	
東	山梨	3	1	4	2	2	0	5	1	4	21	A 4	25	
	長 野	3	A 3	6	2	0	2	5	▲ 3	8	46	▲ 19	65	
	静岡	17	8	9	8	2	6	25	10	15	108	7	101	
L	計	112	▲ 14	126	46	▲ 5	51	158	▲ 19	177	817	1 50	967	
	富山	1	0	1	0	A 3	3	1	▲ 3	4	26	▲ 8	34	
中	石川	5	4	1	1	0	1	6	4	2	40	9	31	
I	福井	3	1	2	0	0	0	3	1	2	41	10	31	
	岐阜	4	0	4	1	A 2	3	5	▲ 2	7	43	▲ 41	84	
部	愛知	21	1	20	6	A 3	9	27	▲ 2	29	154	▲ 2	156	
"	三重	10	A 1	11	5	0	5	15	A 1	16	73	A 2	75	
	計	44	5	39	13	▲ 8	21	57	▲ 3	60	377	▲ 34	411	
	滋賀	10	3	7	2	0	2	12	3	9	49	A 8	57	
近	京都	15	4	11	0	A 3	3	15	1	14	49	A 6	55	
	大阪	29	6	23	7	▲ 2	9	36	4	32	124	A 6	130	
	兵 庫	15	6	9	8	2	6	23	8	15	110	▲ 28	138	
畿	奈 良	4	A 1	5	4	▲ 1	5	8	▲ 2	10	25	A 9	34	
	和歌山	2	▲ 2	4	1	▲ 2	3	3	4	7	18	▲ 15	33	
	計	75	16	59	22	A 6	28	97	10	87	375	▲ 72	447	
	鳥取	1	A 1	2	3	3	0	4	2	2	17	▲ 14	31	
中	島根	1	1	2	1	0	1	2	▲ 1	3	18	A 7	25	
	岡山	4	A 3	7	2	A 2	4	6	▲ 5	11	62	▲ 13	75	
国	広島	13	3	10	1	▲ 3	4	14	0	14	71	A 4	75	
	山口	8	6	2	1	1	0	9	7	2	42	A 3	45	
L	計	27	4	23	8	A 1	9	35	3	32	210	▲ 41	251	
	徳島	1	1	2	4	1	3	5	0	5	20	▲ 21	41	
四		1	A 2	3	3	▲ 2	5	4	4	8	59	12	47	
国	愛 媛	4	▲ 1	5	5	0	5	9	▲ 1	10	48	6	42	
	高知	3	2	1	2	1	1	5	3	2	34	1	33	
L	計	9	A 2	11	14	0	14	23	▲ 2	25	161	▲ 2	163	
	福岡	10	3	7	6	3	3	16	6	10	91	▲ 7	98	
	佐賀	3	2	1	0	0	0	3	2	1	33	1	34	
九		1	A 3	4	2	1	1	3	▲ 2	5	34	1	33	
	熊本	4	A 7	11	2	A 4	6	6	▲ 11	17	46	▲ 23	69	
	大 分	2	▲ 2	4	2	A 1	3	4	▲ 3	7	43	2	41	
州		2	1	3	1	0	1	3	▲ 1	4	36	A 3	39	
1	鹿児島	6	3	3	4	0	4	10	3	7	53	▲ 8	61	
	沖縄	4	▲ 8	12	1	▲ 1	2	5	▲ 9	14	22	▲ 14	36	
L	計	32	1 3	45	18	A 2	20	50	▲ 15	65	358	▲ 53	411	
	合 計	385	24	361	141	▲ 8	149	526	16	510	2,839	▲ 376	3,215	

統計2 グッドライダー・防犯登録状況(令和2年12月末現在)

令和2年1月~12月の登録件数は232,137件で前年同期比3,364件1.5%の増加となりました。

実施年月	都道府県	11.	月	増減	前年比	12	月	増減	前年比	1月~12	2月累計	増減	前年比	4~12	月累計	増減	前年比
		R1	R2			R1	R2			R1	R2			R1年度	R2年度		
H10/6	北海道	21	26	5	124	20	17	▲ 3	85	1,648	1,814	166	110	1,589	1,761	172	111
H10/1	青森県	27	47	20	174	30	46	16	153	881	958	77	109	824	899	75	109
H10/4	岩手県	30	64	34	213	21	55	34	262	726	859	133	118	643	792	149	123
H9/8	宮城県	306	356	50	116	170	266	96	157	4,896	4,908	12	100	3,978	3,981	3	100
H10/1	秋田県	9	25	16	278	4	8	4	200	329	273	▲ 56	83	293	257	▲ 36	88
H10/1	山形県	27	30	3	111	23	28	5	122	629	584	▲ 45	93	554	528	▲ 26	95
H10/1	福島県	43	53	10	123	20	40	20	200	811	892	81	110	676	739	63	109
	東北計	442	575	133	130	268	443	175	165	8,272	8,474	202	102	6,968	7,196	228	103
H8/4	東京都	1,970	1,746	▲ 224	89	1,265	2,028	763	160	21,214	20,719	▲ 495	98	16,673	16,459	▲ 214	99
H13/10	茨城県	277	405	128	146	211	411	200	195	3,949	4,301	352	109	3,139	3,429	290	109
H9/10	栃木県	117	160	43	137	122	190	68	156	1,729	2,000	271	116	1,338	1,631	293	122
H11/11	群馬県	106	216	110	204	101	224	123	222	2,095	2,235	140	107	1,599	1,854	255	116
H9/4	埼玉県	992	1,184	192	119	789	1,322	533	168	12,939	13,453	514	104	9,985	10,814	829	108
H10/6	千葉県	490	621	131	127	457	706	249	155	7,102	7,231	129	102	5,430	5,818	388	107
H10/7	神奈川県	1,341	1,555	214	116	1,429	1,821	392	127	18,989	18,274	▲ 715	96	14,653	14,567	▲ 86	99
H8/4	新潟県	52	76	24	146	37	54	17	146	1,239	1,282	43	104	1,091	1,096	5	101
H12/4	山梨県	143	178	35	125	146	178	32	122	2,465	2,387	▲ 78	97	1,995	1,964	▲ 31	98
H10/1	長野県	85	157	72	185	130	139	9	107	1,605	1,800	195	112	1,350	1,536	186	114
	関東計	5,573	6,298	725	113	4,687	7,073	2,386	151	73,326	73,682	356	101	57,253	59,168	1,915	103
H12/8	静岡県	400	434	34	109	401	441	40	110	5,833	5,890	57	101	4,502	4,722	220	105
H10/7	富山県	10	35	25	350	8	18	10	225	275	404	129	147	241	372	131	154
H10/7	石川県	11	21	10	191	6	15	9	250	191	268	77	140	165	232	67	141
H10/7	福井県	12	30	18	250	17	14	▲ 3	82	477	505	28	106	415	425	10	102
H14/4	岐阜県	33	65	32	197	33	56	23	170	616	812	196	132	471	670	199	142
H14/4	愛知県	606	931	325	154	619	780	161	126	10,531	11,325	794	108	8,260	9,064	804	110
H10/11	三重県	99	217	118	219	237	215	▲ 22	91	2,777	2,807	30	101	2,199	2,295	96	104
	中部計	1,171	1,733	562	148	1,321	1,539	218	117	20,700	22,011	1,311	106	16,253	17,780	1,527	109
H10/4	滋賀県	266	332	66	125	200	205	5	103	3,627	3,636	9	100	2,807	2,915	108	104
H9/8	京都府	742	1,045	303	141	867	758	1 09	87	12,227	12,155	▲ 72	99	9,471	9,398	▲ 73	99
H10/12	大阪府	2,100	2,872	772	137	2,223	2,060	▲ 163	93	34,397	33,897	▲ 500	99	26,505	26,536	31	100
H10/11	兵庫県	754	1,021	267	135	783	658	▲ 125	84	11,845	11,931	86	101	9,174	9,300	126	101
H10/9	奈良県	136	205	69	151	107	142	35	133	2,048	2,281	233	111	1,587	1,761	174	111
H10/4	和歌山県	160	193	33	121	150	129	▲ 21	86	2,641	2,611	▲ 30	99	2,047	2,025	▲ 22	99
	近畿計	4,158	5,668	1,510	136	4,330	3,952	▲ 378	91	66,785	66,511	▲ 274	100	51,591	51,935	344	101
H10/12	鳥取県	16	42	26	263	27	23	▲ 4	85	376	421	45	112	314	368	54	117
H10/1	島根県	70	103	33	147	59	106	47	180	1,040	1,084	44	104	868	941	73	108
H11/1	岡山県	419	546	127	130	353	417	64	118	6,179	6,129	▲ 50	99	4,863	5,029	166	103
H10/4	広島県	1,123	1,281	158	114	1,019	1,128	109	111	17,165			96	_	13,049	▲ 273	98
H11/4	山口県	179	207	28	116	115	146	31	127	2,458	2,320	1 38	94	1,953	1,869	▲ 84	96
	中国計	1,807	2,179	372	121	1,573	1,820	247	116	27,218	26,383	▲ 835	97	21,320	21,256	▲ 64	100
H11/1	徳島県	51	92	41	180	42	59	17	141	791	910	119	115	634	736	102	116
H10/9	香川県	105	160	55	152	73	122	49	167	1,623	1,814	191	112	1,270	1,446	176	114
H12/4	愛媛県	502	750	248	149	465	657	192	141	9,328	9,438	110	101	7,090	7,277	187	103
H10/11	1	175	149	▲ 26	85	79	95	16	120	2,070	2,004	▲ 66	97	1,595	1,520	▲ 75	95
	四国計	833	1,151	318	138	659	933	274	142	13,812	14,166	354	103	10,589	10,979	390	104
H10/4	福岡県	397	702	305	177	379	467	88	123	5,803	7,094	1,291	122	4,518	5,742	1,224	127
H10/11	佐賀県	9	14	5	156	8	9	1	113	149	146	▲ 3	98	115	119	4	104
H10/4	長崎県	68	98	30	144	43	50	7	116	937	964	27	103	701	749	48	107
H10/5	熊本県	176	300	124	171	176	230	54	131	3,420	3,359	▲ 61	98	2,618	2,577	▲ 41	98
H10/10	大分県	101	97	4	96	73	102	29	140	1,399	1,536	137	110	1,092	1,273	181	117
H10/9	宮崎県	65	83	18	128	63	101	38	160	956	1,167	211	122	722	985	263	136
H8/4	鹿児島県	116	126	10	109	68	162	94	238	1,584	1,956	372	124	1,177	1,603	426	136
H10/10	沖縄県	234	257	23	110	133	192	59	144	2,764	2,874	110	104	2,145	2,238	93	104
	九州計	1,166	1,677	511	144	943	1,313	370	139	17,012	19,096	2,084	112	13,088	15,286	2,198	117
	全国計	15,171	19,307	4,136	127	13,801	17,090	3,289	124	228,773	232,137	3,364	102	178,651	185,361	6,710	104

統計3 二輪車盗難認知及び被害回復状況(令和2年12月末現在)

令和2年1月~12月の盗難認知件数は9,018件で前年同期比2,237件 19.9%の減少でした。 また、被害回復件数は3,858件で被害回復率は42.8%となりました。

				(年間	上較)		<警察庁	青報>			(前年同	期間比較			
都道府県	G防普及率	3	平成30年			令和元年			令和元年 都道府県		1月~12月		令和2年 1月~12月		
	R2年12月		被害回復	回復率		被害回復	回復率		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率	
北海道	5.3	65	23	35.4	42	14	33.3	北海道	42	14	33.3	45	24	53.3	
青森県	11.0	3	1	33.3	3	0	0.0	青森県	3	0	0.0	6	1	16.7	
岩手県	7.5	8	6	75.0	9	4	44.4	岩手県	9	4	44.4	5	5	100.0	
宮城県	28.1	82	31	37.8	79	32	40.5	宮城県	79 3	32 1	40.5 33.3	62	35 1	56.5 100.0	
秋田県	5.5 8.0	7	5	71.4	3 2	3	33.3 150.0	秋田県	2	3	150.0	0	0	100.0	
山形県福島県	6.0	41	16	39.0	31	8	25.8	祖島県	31	8	25.8	25	4	16.0	
東北計	13.4	141	59	41.8	127	48	37.8	東北計	127	48	37.8	99	46	46.5	
東京都	21.2	1,515	531	35.0	1,133	423	37.3	東京都	1,133	423	37.8	995	415	41.7	
茨城県	14.2	250	45	18.0	241	59	24.5	茨城県	241	59	24.5	146	27	18.5	
栃木県	8.5	86	17	19.8	74	16	21.6	栃木県	74	16	21.6	46	1	2.2	
群馬県	11.1	86	17	19.8	64	17	26.6	群馬県	64	17	26.6	67	11	16.4	
埼玉県	21.0	1,203	246	20.4	802	198	24.7	埼玉県	802	198	24.7	664	170	25.6	
千葉県	13.9	1.066	350	32.8	742	232	31.3	千葉県	742	232	31.3	486	184	37.9	
神奈川県	_	2,062	1,038	50.3	1,573	650	41.3	神奈川県	1,573	650	41.3	1,231	626	50.9	
新潟県	6.0	29	19	65.5	23	8	34.8	新潟県	23	8	34.8	10	4	40.0	
山梨県	25.4	181	74	40.9	174	70	40.2	山梨県	174	70	40.2	86	38	44.2	
長野県	9.3	40	11	27.5	31	8	25.8	長野県	31	8	25.8	16	5	31.3	
関東計	17.3	6,518	2,348	36.0	4,857	1,681	34.6	関東計	4,857	1,681	34.6	3,747	1,481	39.5	
静岡県	13.5	375	179	47.7	369	125	33.9	静岡県	369	125	33.9	231	163	70.6	
富山県	7.1	7	8	114.3	11	1	9.1	富山県	11	1	9.1	17	9	52.9	
石川県	4.3	15	10	66.7	12	5	41.7	石川県	12	5	41.7	8	3	37.5	
福井県	11.6	10	3	30.0	4	4	100.0	福井県	4	4	100.0	9	5	55.6	
岐阜県	5.5	82	54	65.9	71	37	52.1	岐阜県	71	37	52.1	64	28	43.8	
愛知県	18.9	711	200	28.1	578	133	23.0	愛知県	578	133	23.0	559	188	33.6	
三重県	15.2	212	75	35.4	232	100	43.1	三重県	232	100	43.1	174	59	33.9	
中部計	14.4	1,412	529	37.5	1,277	405	31.7	中部計	1,277	405	31.7	1,062	455	42.8	
滋賀県	28.7	124	30	24.2	84	8	9.5	滋賀県	84	8	9.5	83	36	43.4	
京都府	30.8	615	243	39.5	384	181	47.1	京都府	384	181	47.1	310	155	50.0	
大阪府	34.0	2,916	1,120	38.4	2,021	825	40.8	大阪府	2,021	825	40.8	1,684	616	36.6	
兵庫県	20.0	1,111	454	40.9	756	979	129.5	兵庫県	756	979	129.5	659	329	49.9	
奈良県	11.1	157	60	38.2	83	36	43.4	奈良県	83	36	43.4	92	35	38.0	
和歌山県	16.9	103	47	45.6	155	62	40.0	和歌山県	155	62	40.0	66	40	60.6	
近畿計	26.8	5,026	1,954	38.9	3,483	2,091	60.0	近畿計	3,483	2,091	60.0	2,894	1,211	41.8	
鳥取県	14.0	7	2	28.6	3	3	100.0	鳥取県	3	3	100.0	1	1	100.0	
島根県	27.1	3	1	33.3	10	4	40.0	島根県	10	4	40.0	4	1	25.0	
岡山県	34.2	170	101	59.4	133	61	45.9	岡山県	133	61	45.9	166	84	50.6	
広島県	54.4	161	127	78.9	126	81	64.3	広島県	126	81	64.3	118	74	62.7	
山口県	27.1	25	19	76.0	22	11	50.0	山口県	22	11	50.0	25	9	36.0	
中国計	41.8	366	250	68.3	294	160	54.4	中国計	294	160	54.4	314	169	53.8	
徳島県	11.3	19	14	73.7	6	9	150.0	徳島県	6	9	150.0	10	5	50.0	
香川県	13.4	62	38	61.3	52	23	44.2	香川県	52	23	44.2	33	19	57.6	
愛媛県	43.2	161	53	32.9	113	43	38.1	愛媛県	113	43	38.1	66	29	43.9	
高知県	19.5	54	33	61.1	49	37	75.5	高知県	49	37	75.5	13	7	53.8	
四国計	26.9	296	138	46.6	220	112	50.9	四国計	220	112	50.9	122	60	49.2	
福岡県	13.1	932	544	58.4	567	382	67.4	福岡県	567	382	67.4	353	228	64.6	
佐賀県	2.1	26	17	65.4	22	16	72.7	佐賀県	22	16	72.7	9	16	177.8	
長崎県	5.1	33	17	51.5	35	18	51.4	長崎県	35	18	51.4	21	9	42.9	
熊本県	18.8	50	49	98.0	57	41	71.9	熊本県	57	41	71.9	57	40	70	
大分県	12.3	64	31	48.4	24	15	62.5	大分県	24	15	62.5	32	14	43.8	
宮崎県	10.8	42	27	64.3	32	16	50.0	宮崎県	32	16	50.0	18	12	66.7	
鹿児島県	10.5	89	60	67.4	45	21	46.7	鹿児島県	45	21	46.7	62	42	67.7	
沖縄県	15.5	232	127	54.7	173	60	34.7	沖縄県	173	60	34.7	183	51	27.9	
九州計	12.2	1,468	872	59.4	955	569	59.6	九州計	955	569	59.6	735	412	56.1	
全国計	19.9	15,292	6,173	40.4	11,255	5,080	45.1	全国計	11,255	5,080	45.1	9,018	3,858	42.8	
	·防普及率	<h30対h3< td=""><td>1比較></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>·前年同期</td><td></td><td></td><td>₹ -2,237</td><td>-19.9%</td><td></td></h30対h3<>	1比較>						·前年同期			₹ -2,237	-19.9%		
O月末G防有3		① 盗難	盗難認知件数 -4,037			-26.4%			② 認知件数	数の増減(!	県の数)	③ 回復率(の増減(県の	の数)	
R元年4. ※H30/4~	月保有台数 ~H31/3								認知增果數	県数 12		回復率ダウン	県数 21		
,,,,,,,,,									認知減県数	34		回復率アップ	24		
									計	46		計	45		

編集・発行 -

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-25-15 South 新大塚ビル7F TEL: 03-6902-8190 FAX: 03-6902-8195 ホームページ: https://www.jmpsa.or.jp

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会